

Driving & Tuning Manual

読者限定  
レブスピード電子版  
無料配信!



特別付録DVD付き!!



8

August 2015  
No.296



オートボリス レブスピードパーティ

86/BRZ Green Cup2015/EVレース×LEAF

全国ミニサーキット巡り 茂原/エビス西

ポルシェでサーキットを楽しめ!!  
買い方/いじり方/メンテまで一挙解説!!

NDロードスター

×田中ミルインプレ

チューニング最前線

ECUチューン完了!! & BRIDE適合シート網羅!!

大好評ドラテク特集

ドラテクセルフチェック法  
自分で運転を正す!



# ADVAN Racing RZ II RACING INDIGO BLUE & RING

練り上げた造形を強調するために厳選されたブルー



## ADVAN Racingホイールデザイナー萩原修氏が提案する新たなカラー展開



いまやスポーツホイールのカラーは、ブラック系が断トツの人気を誇る。アドバンレーシングでも各モデルに設定するほどの人気色として定着している。

その一方で、企画&デザインを担う萩原さんが、数年前から模索してきたのがブルーカラーの確立だ。ブラックは足もとの引き締め効果が増し、精悍さが際立つ。しかし、ホイールのデザイナーとしては、「スポークの輪郭や造形の細部まで、ダイナミックに表現できるブルーのようなカラーでもトレンドをつくりたい」という思惑があった。

実際にこれまで何度か製品化に向けてトライしたが、ホイール単体ではカッコよくても、車両とマッチングさせると「ホイールが際立ち過ぎる」と、断念してきた経緯があった。その後、スポーツホイールにも強い個性を持った製品が次々と現れ、ブルーカラーのホイールを違和感なく受け入れるだけの環境が整ったと判断。複雑に構成されたディスクデザインのディテールを強調する手段として、ブルーカラーの導入を決めたのだ。

設定するのはRZ IIとGTプレミアムバージョンの2モデル。軽快な5本スポークのRZ IIには、造形にメリハリを与えるべく、華やいだ印象のレーシングインディゴブルーを用意。リム外周部にはダイヤモンドカットを施し、コントラストを強調す



## チューナー目線で斬るRZIIの魅力 by Kansaiサービス 向井敏之さん



デモカーのBRZにいち早くRZ IIを導入したKansaiサービス。「剛性を維持しながらストイックに軽量化を追求しているにも関わらず、リム外周部にはダイヤモンドカットでアクセントを与える①など、ハイセンスに仕上げられていますよね」と、その魅力を語るの代表の向井さん。均等な10本スポークに対し、RZ IIはツインスポークに近い不均等の10本スポークを採用。広角側のスポークサイド②は、センターサークル付近も含めて継ぎ目なく“アドバンスド・サイドカット”を施し、軽量化に貢献。対面の狭角側③でも、スポーク上部にリブを設けて強度を確保したうえで、スポーク下部では大胆な駄肉カットを行っている。また、「抑揚感のあるフェイス④もカッコよさを助長する重要なポイントになっていると思う」と、向井さん。大きくラウンドしたスポークとセンターパーツの深さが立体感を創出し、抑揚感を生み出しているのだ



## もうひとつのBLUEを展開する GT Premium Ver.に18' & 19' が追加ラインアップ

ADVAN Racing GT SIZE LIST for Japanese Cars

サイズ	PCD	HOLE	インセット	カラー			価格(税別)
				GBP	RGP	TBP	
18x8.0J	114.3	5(M14)	45	-	○	○	7万5000円
			51	-	○	-	
18x8.5J	114.3	5(M14)	45/31	-	○	○	7万6500円
			38	-	-	○	
18x9.0J	114.3	5(M14)	45	-	-	○	7万8000円
			43	-	○	-	
18x9.5J	114.3	5(M14)	35	-	○	○	7万9500円
			25	-	-	-	
18x10.0J	114.3	5(M14)	45	-	○	○	8万1000円
			35	-	-	○	
18x10.5J	114.3	5(M14)	24/15	-	-	○	8万2500円
18x11.0J	114.3	5(M14)	30/15	-	-	○	8万4000円
19x8.5J	114.3	5	38	-	-	○	8万7000円
			42	-	-	○	
19x9.0J	114.3	5	35	-	-	○	8万9000円
			25	-	-	-	
19x9.5J	114.3	5	50/30	-	-	○	9万1000円
			45	-	-	○	
19x10.0J	114.3	5	35	-	-	○	9万3000円
19x10.5J	114.3	5	25/15	-	-	○	9万5000円
20x9.0J	114.3	5	38	○	-	-	9万9000円
20x9.5J	114.3	5	28	○	-	○	10万1000円
20x10.0J	114.3	5	35	○	○	○	10万3000円
20x10.5J	114.3	5	24	○	○	○	10万5000円
20x11.0J	114.3	5	39	○	-	-	10万7000円
			15/5	○	○	○	
20x12.0J	114.3	5	20	○	○	○	11万3000円

GBP: レーシングクロスブラック+マシニングロゴ  
RGP: レーシングゴールドメタリック+マシニングロゴ  
TBP: レーシングチタニウムブルー+マシニングロゴ



R35などのハイエンドユーザーをターゲットに硬派なキャラクターを与え、20インチで展開をスタートしたGTプレミアムバージョン。その人気モデルに、ついに18&19インチモデルが登場。メインカラーにはチタンマフラーの焼き色をイメージしたというレーシングチタニウムブルーを採用。RZ IIで使用するレーシングインディゴブルーに近いダーク系ブルーカラーではあるが、より落ち着いた色調としながら、存分にレーシングスピリッツを表現したカラーとなっている

。これに対してGTプレミアムバージョンは、レーシングチタニウムブルーを採用。鍛造モデルに潜在するメカニカルな素材感を表現するため、深みのあるティーストに仕上げる。どちらもブラックに比べて、ディテールがわかりやすく、それでいて落ち着いた色調のあるダークなブルーであるのが特徴。そのうえで、それぞれのキャラクターとターゲットとなるユーザー層に合わせて、色調に微妙な変化を与えているところが興味深い。